

平成 26 年度 事業報告

社会福祉法人シルヴァーウイング

墨田区特別養護老人ホーム なりひらホーム

墨田区なりひら高齢者在宅サービスセンター

なりひら居宅介護支援事業所

なりひら訪問ケアステーション

墨田区なりひら高齢者支援総合センター

墨田区なりひら高齢者みまもり相談室

はじめに

社会福祉法人シルヴァーウイングは、墨田区特別養護老人ホームなりひらホームを以下の理念・目標のもと運営してきた。

(理念)

- ・私たちは、利用者が安全で快適な日常生活を過ごせることを願って、安心できるサービスを提供することを目指します
- ・私たちは、地域に信頼される介護施設の創造に努力します
- ・私たちは、高い見識を持ち、心をこめて誠実に仕事をします

(目標)

- ・誰もが健康で快適な日常生活を過ごせるようにしましょう
- ・笑顔で明るい挨拶を心がけましょう
- ・地元を大切にし、地域に信頼される施設を目指しましょう
- ・何事も心を込めて、誠実に仕事をしましょう
- ・職員同士の連携を密にし、情報を共有化しましょう
- ・細心の注意で、事故を未然に防ぎましょう
- ・人権を尊重し、プライバシーの保護に努めましょう
- ・人に感謝し、感謝されるように行動しましょう

また、利用者本位を基本に利用者個人の尊厳を守り、利用者一人ひとりがその人らしい生活を送れるよう専門的知識と技術をもってサービスの提供を行い、地域との連携を大切にすることを基本方針とし、次の目標を掲げ事業の推進を行った。

- (1) 利用者の皆様が健康で自立した生活が送れるよう一人ひとりの意思及び人格を尊重し、ニーズに応じた安全・安心なサービスを提供していく。
- (2) 疾病の状態・身体機能の状態・興味・関心に配慮した又利用者自らが希望するサービスメニューを準備し、一人ひとりが充実した日々が送れるよう支援していく。
- (3) 看護師を24時間配置し利用者の健康管理に務める。また、機能訓練指導員による機能回復訓練を行い、身体機能の改善及び退行防止を図る。
- (4) 施設が地域社会の一員として、家族との信頼関係を築くとともに地域との繋がりを大切にする。自治会、消防団等に加入するとともに、ボランティアを積極的に受け入れるなど地域との良好な関係を図っていく。
- (5) サービス対象者の発掘・相談・各種サービスの提供、アフターサービスに至るまで一貫したサービスを提供できるよう努力していく。

1 特別養護老人ホーム

(1) 特養入所の実態

特養の定員 76 名に対し、平成 26 年 4 月 1 日の時点で 71 名のスタートだった。平成 26 年度は入所者 26 名、退所者が 23 名、月平均入所実人員は 73.8 名であった。入所者のうち 173 名・延べ 2449 日入院したこともあり、特養年間稼働率は 83.2%に留まった。入院者数は前年度に比べて 52 名・延べ人数 1098 名多く、また退所者数も前年度に比べ 3 名多かった。冬季に発生した感染性胃腸炎やインフルエンザの発生が要因の 1 つと考えられる。

尚、平成 27 年 3 月 31 日現在の入所者は男性 10 名、女性 63 名の計 73 名である。また、年度末現在の平均年齢は男性 82.2 歳、女性 85.3 歳、男女合計の平均年齢は 84.8 歳である。これも前年度に比べて 1 歳上がっている。

(2) 食事

昨年同様「利用者になったつもりでより良い食事の提供を行う」ことを主眼におき、更に自力摂取できる方や一部介助にて摂取している方に対して必要以上に介助することなく本人の意欲を引き出せるように心掛けた。又、各部署が連携し、入所者の体調に合わせた食事提供や食事形態、食事介助を工夫実践すると共に、嗜好調査を実施し、メニューに反映する試みも行った。季節の行事に合わせた行事食や毎月 10 日には各都道府県の郷土料理を提供し入居者の好評を得ている。

(3) 入浴

入浴の際は体温・血圧等バイタルチェックを行い、体調の確認を適宜行った。脱衣の際には身体状況を確認することに努めた。昨年度同様、月 10 回の入浴を実施し、身体的な清潔の保持はもとより、便秘の予防・褥瘡の予防にもなっている。

(4) 排泄

排泄の意志表示があったときは即対応すると共に、普段は個人に合った定時誘導を心掛けた。排泄状態は常に確認をし、チェックリストに記入をしている。排便コントロールについては医務が中心となり、管理医の指導のもと、健康状態には十分に注意を払った。また、排泄褥瘡委員会が中心となり、定時誘導やオムツ交換の回数を見直していき、入所者の入居者の皮膚トラブル等の改善に努めた。

(5) 就寝

個別の介護状態にあった寝具を提供した。又、定時にトイレ誘導し、清潔な状態で睡眠が得られるように心掛けた。

(6) 記録

生活援助記録は入所者の状態や様子を毎日記録し、全職員共通の認識を持つことができるように心掛けた。相談員ケース記録は利用者・家族の意見や要望、家族対応したこと、受診・入退院に関すること、他部署からの連絡事項を常に記録していくことに努めた。

(7) レクリエーション活動・行事

今年度はレクリエーション活動に力を入れ、歌や音楽、演芸、踊り、習字などの多岐にわたり、前年に比べてボランティアの受け入れを増やし、入居者のみならずご家族様からも好評を得た。各フロアにおいても壁紙製作やぬりえの活動や計算ドリルやカラオケ等の認知症予防も兼ねたレクリエーションを行った。また、中庭の花壇を利用してお花を植えたり、鑑賞したり、秋には芋ほりも実施し、利用者の生活に潤いを与えること、季節を感じられることに努めた。

行事としては7月に納涼祭、9月に敬老祭を行った。納涼祭では地域の方々にボランティアに来ていただき地域住民との交流を図った。

表1 年間行事

月別	行事
5月	菖蒲湯
7月	納涼祭、隅田川花火大会鑑賞
9月	敬老祭
10月	芋ほり、ハロウィン
11月	ゆず湯
12月	クリスマス会
1月	獅子舞
2月	節分
3月	花見

(8) 利用者・家族との関係

日頃よりコミュニケーションを図り相互意見をサービスの向上に努めた。家族説明会を7月と3月の2回行い、ご家族の意見からサービスの向上に役立てられるように努めた。また、6ヵ月に一度、又はケアプランを変更するような状態の変化があった際に、ご家族様に出席いただき各部署の担当者出席のもと、現在のご本人様の様子や問題点を話し合うケア会議を開催。またご家族からのご意見やご要望の聞き取りを行うなど各部署の担当者と話が出来る機会とした。

(9) 事故対応

介護現場で事故が起きた場合は、医務・相談員にすぐに連絡し、速やかに事故報告書を作成する。報告を受けた相談員より家族への報告を行った。又、必要に応じ当日出勤の他職種で会議を開き、原因と対策を検討し再発防止に努めた。提出された事故報告についてはフロア会議とリスクマネジメント委員会において、1件ごとの原因と対策の話し合いが行われる。

(10) 各種委員会

排泄・褥瘡委員会、身体拘束廃止委員会、栄養委員会、感染症委員会、リハビリ委員会、リスクマネジメント委員会、防災委員会、安全衛生委員会を毎月1回開催し、業務上の課題解決や改善策等を検討したことを活かし、利用者に喜んでいただけるサービスの提供を行った。

2 短期入所生活介護

(1) 短期入所の対象者及び需要動向

ショートステイは10床あり、内1床は緊急入所の枠となっている。その他、特養の空床利用している。短期入所の利用の主な目的は、家族の介護休養や経常的な介護者軽減である。なりひらホームでは24時間体制で看護師を配置し、医療的な負担が大きい方でも協議の上、家族の負担軽減を図る観点から、出来る限り受け入れるよう努力をしている。また、今年度は理学療法士や言語聴覚士からのリハビリに重点を置き、ADLの維持・向上に努めた。

(2) 受付方法

ショートステイの利用は2ヶ月前の電話予約を基本としているが、急なキャンセルや特養入居者の入院により空いたベッドをより多くの方に利用していただく為、以下のように努めている。

- ・2ヶ月前に予約が取れなかった方に、空床が発生次第ご連絡をする
- ・常にキャンセル待ちを受付け、空床発生時の迅速な案内する
- ・FAXにて居宅介護事業所宛に空床情報を提供
- ・メールにてケアマネージャーに空床情報を提供
- ・インターネットで空床をリアルタイムで更新する
- ・デイサービスご利用の方に空き情報を配布する

このように、予約に漏れた方のキャンセル待ちの登録、入院等空床が出た時にすぐ利用できるように体制を確立させ、短期入所者の需要に柔軟に対応している。

(3) 事業実績等

① ショート及び空床の利用状況

平成26年度短期入所年間平均稼働率は172.4%であった。特養の空床を積極的に利用してきたが、地域のニーズに対応した。

② 送迎の対応

区内利用者はもとより、区外からご利用の際も送迎の希望者については自宅と施設間の送迎を行い、安心して施設利用を頂いている。

③ 介護計画に基づくサービス提供

事前に利用者・家族との面接を行い、利用者の希望・家族の要望を聴取のうえ、利用毎に介護計画表を作成。身体の状態に適した排泄介助・食事介助・入浴等の介護を行った。

④健康管理

入所時のバイタルチェックはもとより、日々の健康管理・服薬管理等を行い、健康指導・管理には十分に注意した。介護職員や看護師と連携し、体調不良やご利用時に何か変わった点があるときにはご家族及びケアマネージャーにこまめに報告をした。

(4)利用者・家族との関係

ご利用前に家族に連絡を取りご本人様の状況確認をし、退所時には家族あてに利用時の様子を記載した手紙をお渡しすることで、サービスやコミュニケーションの向上に努めた。また、家族説明会を7月と3月の2回開催。各部署の担当者が出席し、ご家族様から直接意見聞くことで更なるサービスの向上に役立てられた。

利用者のサービス担当者会議には出来る限り出席し、各サービス担当者との情報共有やケアマネージャーとの信頼関係構築にも心掛けた。また、インターネットでは空き情報だけでなく、ブログにてイベント等の様子を紹介し、施設の様子を垣間見ることで利用のきっかけ作りや安心の提供につながっている。

3 高齢者在宅サービスセンター

(1) 個別事業方針

高齢者が、住み慣れた地域で安心して在宅生活が過ごせるよう、総合的なサービスを提供し、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図る。あわせて、家族の精神的負担の軽減を図るために必要な援助を行う。

通年、365日(年中無休)通所サービスに向けて、家庭に引きこもりがちな65歳以上の要介護、要支援の認定を受けた方、あるいは40歳～65歳未満の方で特定疾病により要介護、要支援認定を受けた方が、安全で快適なサービスが受けられるよう、利用者一人ひとりに通所介護計画を作成し、利用者主体のサービスを提供する。

(2) 定員

平成24年3月1日に通所介護の定員を45人から55人に増員。以降、その定員数で運営している。なお、認知症対応型は定員12名である。

(3) 食事

栄養バランスのとれた、季節感のある食事を提供した。また、個々の嚥下状態などに合わせてお粥、刻み、極刻みやペーストなどの食事を提供した。

朝、家族が忙しい方などに対して早いお迎えをし、当施設で朝食を提供した。また当法人は墨田区から「墨田区ひとりぐらし高齢者等食事サービス(昼食夕食弁当配食サービス)」を受託しており墨田区なりひら高齢者支援総合センター及びなりひら高齢者在宅サービスセンターが中心となって実施している。本サービスは、一人暮らしや自分で買い物や調理が困難な方への昼・夕の弁当配達を通して安否確認を行うものです。尚、デイサービスをご利用いただいている方へは夕食弁当の持ち帰りサービスを併せて実施しています。

表2 配食利用実数ならびに延数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	昼	28	30	28	32	29	31	29	32	34	36	33	35	
	夕	38	39	33	42	38	37	32	35	40	41	40	42	
配食延数	昼	517	525	536	518	566	578	543	573	637	632	571	606	6,802
	夕(配達)	759	722	710	785	801	749	719	753	799	880	824	874	9,375
	夕(持帰り)	125	105	120	110	108	116	108	93	110	96	91	118	1,300
	合計	1,401	1,352	1,366	1,413	1,475	1,443	1,370	1,419	1,546	1,608	1,486	1,598	17,477

食中毒・感染症防止のため、大量調理マニュアルに沿った衛生管理を徹底した。管理栄養士が中心となって、給食の委託業者と連携の上食中毒事件を未然に防止できた。

栄養委員会にて様々な議題を取り上げ、話し合い、ご利用者の皆様にご満足頂けるような家庭的な献立に取り組み、安心して食事を楽しんでいただいた。

表 3 栄養委員会実施日と議題

開催日	内容
4/23	インシデント報告 来月の行事食について 端午の節句 郷土料理食 誕生日会おやつ
5/23	インシデント報告 来月の行事食について 郷土料理食 誕生日会おやつ
6/18	インシデント報告 来月の行事食について 七夕の日 納涼祭 土用丑の日 郷土料理食 誕生日会おやつ
7/18	インシデント報告 保健所の食品衛生講習会報告 来月の行事食について 郷土料理食 誕生日会おやつ
8/20	インシデント報告 来月の行事食について 敬老祭 郷土料理食 誕生日会おやつ
9/19	インシデント報告 来月の行事食について 郷土料理食 誕生日会おやつ
10/20	インシデント報告 おやつの形態について 感染症食事対応マニュアルの見直し 来月の行事食について 郷土料理食 誕生日会おやつ
11/21	インシデント報告 来月の行事食について クリスマス食 郷土料理食 誕生日会おやつ ノロウイルス及びインフルエンザ感染予防策について 手洗い・うがいの徹底

12/19	インシデント報告 来月の行事食について 来月の行事食について 正月 郷土料理食 誕生日会おやつ
1/21	インシデント報告 来月の行事食について 節分 バレンタインデー 郷土料理食 誕生日会おやつ
2/20	インシデント報告 来月の行事食について 桃の節句 ホワイトデー 春のお彼岸 郷土料理食 誕生日会おやつ
3/18	インシデント報告 来月の行事食について 春の御膳 郷土料理食 誕生日会おやつ

表4 行事食実施状況

月日	行事	内容
5月	端午の節句	赤飯 天ぷら盛合せ 卵豆腐 胡瓜と茗荷の酢の物 清汁
	郷土料理食	「滋賀県」 柚子皮ごはん かしわすき焼き 糸こんにゃくの炒り煮 二色寒天 味噌汁
6月	郷土料理食	「名古屋」 味噌カツ かぶの水晶煮 うざく ごはん 味噌汁
7月	七夕の日	七夕そうめん 枝豆とコーンかき揚げ ささみと胡瓜のジュレかけ 羊羹
	納涼祭	冷汁
	「土用丑の日」	うなぎ巻きずし 稲荷寿司 含め煮 ほうれん草の酢の物 すまし
	郷土料理食	「岡山県」 岡山寿司 うちご汁 青菜の甘味噌和え 桃ムース
8月	郷土料理食	「青森県」 またぎご飯 ひつつみ汁 たら野菜あんかけ 小松菜のおしたし りんごゼリー

9月	敬老祭	赤飯
	郷土料理食	「長野県」 山菜そば 塩煮いも やたら りんごゼリー
10月	郷土料理食	「福島県」 喜多方ラーメン 餃子 春菊のくるみ和え 桃ゼリー
11月	郷土料理食	「秋田県」 きりたんぼ、ふきと油揚げの煮物、豆腐のとんぶりのせ、ごはん、味噌汁
12月	郷土料理食	「徳島県」 ごはん、そば汁、太刀魚の竜田揚げ、里芋の田楽、ならえ
	クリスマス	ケチャップライス、オニオンスープ、スノーチキン、ミックスサラダ、フルーツカクテル、クリスマスケーキ
1月	正月	おせち料理
	郷土料理食	「愛媛県」 もぶり飯 清汁 せんざんき さつま揚げと野菜の煮物 みかんゼリー
2月	節分	節分おこわ、赤だし味噌汁、イワシの照り焼きハンバーグ、蕨と高菜の含め煮、豆乳プリン
	郷土料理食	「福井県」 ソースカツ丼、ぼっかけ汁、こじわり、抹茶ゼリー
3月	桃の節句	ちらし寿司、清汁、炊合せ、春きゃべつのみそマヨ和え、 おやつ和菓子
	ホワイトデー	きなこプリン
	お彼岸	ぼたもち
	郷土料理食	「神奈川県」 しらす丼、清汁、豚肉と大根の煮物、卵焼き、黒糖ゼリー



図1 おせち料理



図2 節分料理

(4) 入浴

入浴を希望する利用者には全員、毎通所日に行えるようにした。

家庭における入浴が困難な利用者に対し、施設の浴槽で安全で快適な入浴が出来るよう援助し、一人ひとりの心身状態に応じた入浴方法を選択している。

入浴方法

- 一般浴槽における歩行浴
- 座った椅子が動くリフト浴
- 寝たまま入れる機械浴

介助内容

- 衣類着脱の介助
- 洗身、洗髪の介助
- 爪切り
- 入浴後の看護師による各種処置

(5) 機能訓練

利用者が日常生活を営むのに必要な機能の保持ならびに心身の活性化を図る各種プログラムを提供している。また2月より言語聴覚士が配属になり、機能訓練が益々充実しております。

- 日常生活動作を通じた訓練
- 言語聴覚療法
- 各種レクレーション(筋力向上、認知症予防等の活動取り入れ)
- 集団体操
- 理学療法士等による個別機能訓練
- 物理療法 (ホットパックを用いて温熱療法)
- 音楽活動

- 園芸療法
- 太鼓療法
- 絵画療法
- ダンス療法

以上の訓練を行うことで、筋力向上、持久力向上、手指巧緻性向上、心配機能向上、関節可動域向上、バランス能力向上、除痛、認知症予防等を目指し、利用者及びご家族の希望と現状を鑑みた目標を設定し、訓練を提供した。

表5 通所介護 月別機能訓練加算実施件数 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
機能訓練加算Ⅰ	992	1003	981	965	924	912	974	919	946	929	905	1047	11497
機能訓練加算Ⅱ	281	304	258	253	239	260	301	265	275	301	278	282	3297

(6) 看護・健康管理

通所時、看護師及びケアワーカーが血圧測定等のバイタルチェックを行い、必要に応じて健康相談やアドバイスを行った。また、2か月毎に体重測定を行い、連絡帳に記載し、利用者及び家族と情報の共有を図った。

また事故の発見時は速やかに応急処置し、受診・救急車搬送が必要と考えられる際は提携病院の医師へ連絡の上、搬送するまで間医師から受けた指示に従って経過観察を行った。またその際には、相談員・家族へも必ず連絡した。誤薬時は管理医の指示に従い、事故発見時の対応と同様に対処した。

(7) 環境・感染対策

平成24年12月にノロウイルスの感染者発生を受けて墨田区なりひら高齢者在宅サービスセンターを一時営業自粛して以降、感染症対策マニュアルを整備し、消毒薬や発生時対応キットの送迎車内への常備等、今冬季においても確実に実施した。

また施設内、全ての出入口に専用のフロアマット、消毒スプレー、マスクを設置して、ノロウイルスだけでなく、インフルエンザ等の感染が発生しない様に努めている。

(8) 生活指導・介護計画

利用者の生活状況を把握し、在宅生活を安定して継続出来るように支援を行った。新規利用にあたって家族やケアマネと相談し、適切な利用日や送迎時間を決定。ADLや食事形態、入浴やリハビリ希望などのアセスメントを行い、介護内容を調整した。

また、継続利用者については要望や介護情報をもとに適宜変更調整を行い、適切な利用継続になるよう働きかけた。

(9) 日常生活動作能力に応じた介護項目

- 排泄の介助
- 移動の介助
- 食事の介助
- 活動の援助

(10) レクリエーション活動・行事

表6 年間行事

実施月	行事
5月	菖蒲湯
7月	七夕、納涼祭
8月	太鼓と盆踊り
9月	敬老会
12月	クリスマス会
1月	福袋、ビンゴ大会
2月	節分（豆まき）
3月	雛祭り

(11) 利用者・家族との関係

日頃より相談員を中心として利用者ならびに家族とコミュニケーションを図り相互理解を通じてサービスの向上に努めた。年間で2回（10月5日、3月29日）開催した家族会では厳しい意見も頂いた。しかし、その都度その意見を生かしサービスの向上を目指して業務改善に努めた。

(12) 事故対応

介護現場で事故が起きた場合は、医務・相談員にすぐに連絡するとともに、家族へ連絡を取った。また、医療機関等への診察が必要な場合など、事故が重大と判断した時には墨田区へ同時に通報した。重大な事故は速やかに医療機関へ搬送し受診の対応を取り、軽微な場合には看護師が簡易な措置を施した。そのうえで、必要に応じて事故原因の確認や再発防止等のための事故対策の検討会を臨時に開催した。一連の処置が終了後速やかに事故報告書を作成した。提出された事故報告をもとに後日、リスクマネジメント委員会において各事故の原因と対策の検討を行った。

特に大きな事故として、平成27年1月23日に送迎中、自転車との接触事故が合ったが、利用者は大事に至らなかった。また相手方は打撲全治一週間でした。

全員、送迎マニュアルを見直し、安全運転を心掛け、安全で安心なサービスを提供していくよう話し合った。

(13) 各種委員会・会議

運営委員会、特養全体会議、デイサービス委員会、排泄・褥瘡委員会、身体拘束廃止委員会、栄養委員会、環境感染症委員会、リハビリ委員会、リスクマネジメント委員会、防災安全衛生委員会を毎月1回開催し、業務上の課題解決や改善策等を検討し、サービスの向上を図った。

(14) 第三者評価

墨田区は第三者評価を3年ごとに実施することとしているが、平成26年度は、墨田区なりひら高齢者在宅サービスセンターは該当施設のため、実施された。

今回第三者評価において特にチェックシートで自己評価を行うことで、一つ一つデイサービスの現状を確認することができました。今後中・長期の経営計画を策定し、機能回復訓練等のサービス構築を確立し、事業所の理念、基本方針を通じ、事業計画を遂行するために、研修や目標管理自己申告制度を充実させ、職員と組織の能力向上を図り、また個人面談等を実施し職員への周知徹底を図り、利用者様や家族等の理解を深めていきます。

今回の評価において、利用者様には概ね満足した評価をいただき大変大きな励みになりました。しかし少数とはいえ満足していない利用者様もいるので、意見を吸い上げ懇切丁寧に対応していきます。また地域の取り組みの項目においては、高い評価をいただきました。今後も地域ネットワーク内での共通課題について、協働して取り組んでいきます。

(15) 苦情対応

利用者からの連絡事項の伝達もれなどは内部の連絡帳や回覧を整備して伝達事項が確実にもれなく伝わるように努めている。

また、利用者が増加しているのも、以前からの利用者からの不満・要望について、対応できること、出来ないことを利用者、家族に説明しご理解頂くようにしている。

(16) 介護者教室の開催

●平成26年5月10日(土)

「高齢者のための防災知識」

東京消防庁 本所消防署職員様を招いて講演した。

●平成26年7月12日(土)

「オレオレ詐欺を未然に防ぐ」

警視庁本所警察署生活安全課警部補 井上様を招いて、講演した。

●平成 26 年 9 月 13 日(土)

「介護者のための体操」

東京都リハビリテーション病院作業療法士 斉藤様を招いて、講演した。

●平成 26 年 11 月 8 日(土)

「失禁へのアドバイス」

ユニ・チャーム株式会社企画本部排泄ケア研究所 福川様を招いて、講演した。

●平成 27 年 1 月 17 日 (土)

「認知症を知る」

なりひら高齢者支援総合センター (志賀) が講演した。

●平成 27 年 3 月 14 日 (土)

「介護保険改正について知ろう」

なりひら高齢者支援総合センター (志賀) が講演した。

(17) 利用者の日課表

表 7 標準的なスケジュール

8:30	送迎バス出発
9:00	到着、バイタルチェック、談話
10:30	朝の会、午前の活動、随時入浴、随時リハビリ
11:40	今月の歌、口腔体操
12:00	昼食、休憩、談話
13:00	リハビリ体操
13:30	午後の活動、随時入浴、随時リハビリ
15:00	おやつ
16:30	帰りの会、順次帰りの準備、午後の個人活動
17:00	送迎バス出発

(18) 利用者実績

表 8 一般デイ（なでしこ）利用実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護度1	41	38	42	41	38	37	39	39	38	35	33	34	455
介護度2	38	38	36	36	34	35	37	34	38	38	38	35	437
介護度3	23	21	22	22	21	22	21	23	23	22	28	25	273
介護度4	17	20	19	17	18	19	18	22	22	23	19	18	232
介護度5	9	9	9	7	8	6	5	6	8	8	10	11	96
合計	128	126	128	123	119	119	120	124	129	126	128	123	1493

表 9 予防デイ（つつじ）利用実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	9	9	7	8	9	11	12	10	9	8	8	7	107
要支援2	11	10	13	14	13	15	13	14	16	17	17	16	169
合計	20	19	20	22	22	26	25	24	25	25	25	24	276

表 10 認知デイ（わかくさ）利用実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護度1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	5
介護度2	1	1	2	3	4	4	4	4	5	5	4	4	41
介護度3	6	6	5	3	3	4	5	5	5	5	5	5	57
介護度4	2	1	1	3	3	4	2	2	2	1	1	0	22
介護度5	2	4	3	4	3	4	4	5	5	5	8	7	54
合計	11	12	11	13	14	17	16	17	18	16	18	16	179

表 11 利用者実績（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般デイ	1025	1048	988	1024	996	954	1005	959	1000	978	982	1097	12056
予防デイ	136	125	147	152	162	180	179	181	167	189	151	172	1941
認知デイ	91	86	91	117	130	148	153	149	154	132	125	132	1508
合計	1252	1259	1226	1293	1288	1282	1337	1289	1321	1299	1258	1401	15505

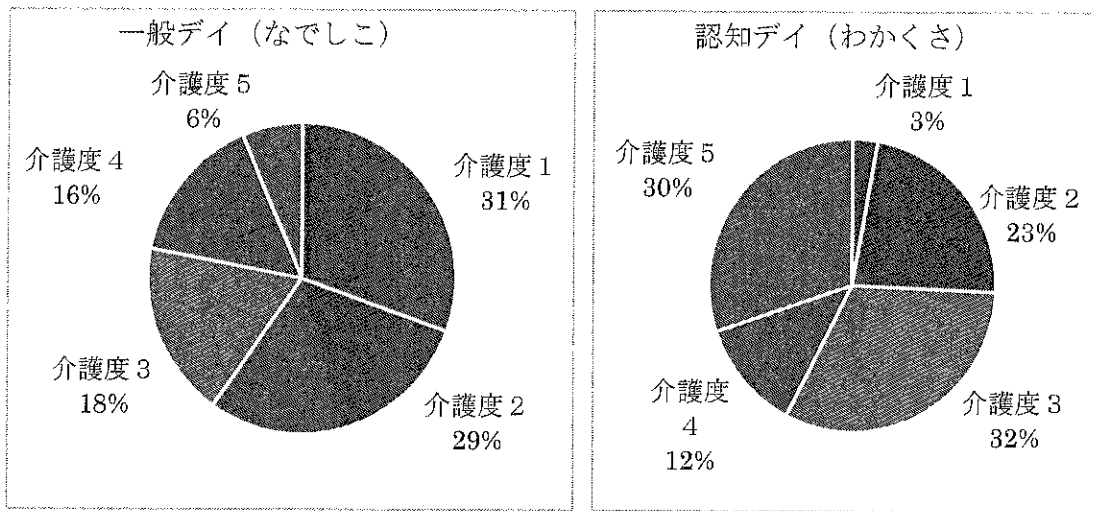


図3 利用者介護度

(19) 送迎

送迎に関しては2階に住むなど外出が困難な利用者に対して、おんぶや2人対応などにより通所を実現した。また、3月には、可搬型階段昇降機（介助用階段昇降機スカラモービルコンビ仕様）を導入し、エレベーターがない利用者にも、より安全で快適な送迎を実現した。



図4 スカラモービル



図5 階段昇降

4 居宅介護支援事業所

(事業運営実施状況)

常勤換算数 3 人（専従 1 人、兼務 3 人）で 8 月まで行っていたが、職員の一人が訪問介護事業所（同一敷地内）のサービス提供責任者との兼務が外れ、9 月から常勤換算数は 3.5 人（専従 2 人、兼務 2 人）となった。常勤換算数 3.5 人での要介護の目標給付管理件数は 130 件としている。契約件数は目標である 130 件を越えているが、長期の入院や老人保健施設等の入所等があり、給付管理数は 120 件前後となっている。要支援の受託件数は 10 件前後あり、合計で 130 件前後を推移している。

業務目標は運営基準減算に影響するケアマネジメントプロセスを怠ることなく行うことである。実地指導をまだ受けていないため事業所としての判断だが、全職員が怠ることなくできていると思われる。

能力開発目標は月に 1 回以上は研修や学習会に参加し、資質の向上を図ることだが、全職員がほぼ目標を達成している。平成 27 年度は介護保険制度改正・介護報酬改定があるため、利用者及び家族にわかりやすく説明できるようにしておく必要がある。

表 1 2 研修報告

日付	内容
平成 26 年 4 月 17 日	第 1 回介護保険事業所連絡会 高齢者虐待防止について
平成 26 年 5 月 23 日	廃用性症候群のリハビリテーションについて
平成 26 年 6 月 9 日	墨田区居宅介護支援事業者集団指導
平成 26 年 7 月 11 日	第 2 回介護保険事業所連絡会 食中毒予防について
平成 26 年 8 月 29 日	ケアマネの質の向上研修
平成 26 年 9 月 18 日	第 3 回介護保険事業所連絡会 労働関係法令の周知について
平成 26 年 10 月 21 日	包括研修 脳血管疾患、精神神経系疾患、循環器について
平成 26 年 11 月 13 日	メンタルヘルス 理解と気づきについて
平成 26 年 12 月 16 日	包括研修 造血器系、骨関節筋肉系、感覚器系疾患について
平成 27 年 1 月 20 日	包括研修 皮膚疾患、感染症について
平成 27 年 2 月 17 日	すみだケアマネジャー連絡会 介護保険制度改正研修会
平成 27 年 3 月 19 日	包括研修 医療知識をアセスメントに活かす

5 訪問ケアステーション

昨年より職員の退職が続いてしまい、後半は3人体制での勤務となったが、1か月に380件前後の件数をこなすことができた。3月現在で42人の利用者を受け持っている。昨年同様、中央区新とみの訪問利用者は、新とみの職員で対応することで効率よく業務を行うことができた。3月には新たな職員が加わり、サービス提供責任者2名、ヘルパー2名体制となった。今後は新人教育とともに新規利用者の受け入れに力を入れていきたい。

6 高齢者支援総合センター・高齢者みまもり相談室

(1) 主要計画の実施状況

- ① 平成 26 年度 なりひら高齢者支援総合センター事業計画書（最終報告）参照
- ② 平成 26 年度 なりひら高齢者支援総合センター事業実施状況内訳書 参照
- ③ 平成 26 年度 なりひら高齢者みまもり相談室事業計画書（最終報告） 参照

(2) 総括

第 5 期介護保険事業計画の集大成の年、なりひら高齢者支援総合センター、高齢者みまもり相談室が一体となって、地域包括ケアの推進を図っている。第 6 期介護保険事業計画つまり地域ケア計画においては、積極的に地域力を活かして地域住民主体のしくみ（地域でのみまもり活動、サロン活動やよりあい所の創設など）が創られている。社会資源の新たな創設などに関しても地域住民の意識が進んでおり自助や互助の考え方が浸透してきている。さらに、地域の意識の高さを活かして様々な拠点を作り、地域完結型の連携が図れる体制を深められている。「創る」から「深める」段階に入った当地域では、さらに地域力を活かした地域づくりを進めていく。

特養月別利用者数(実人員)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
要介護1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	2.5
要介護2	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	2	2	3.3
要介護3	8	7	7	9	10	11	12	9	9	10	9	10	9.3
要介護4	27	28	28	29	29	30	30	30	28	28	29	31	28.9
要介護5	31	30	33	33	28	27	27	30	30	28	29	29	29.6
計	71	71	74	77	73	74	75	75	73	72	72	75	73.5

特養月別利用者数(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
要介護1	30	62	60	62	90	90	93	90	90	93	84	93	75.8
要介護2	120	124	120	124	124	90	93	90	90	93	56	62	98.8
要介護3	240	212	192	235	283	330	329	185	185	256	232	281	246.7
要介護4	741	770	795	849	824	796	862	723	723	750	703	808	778.7
要介護5	851	873	804	752	725	761	798	743	743	723	610	753	761.3
計	1982	2041	1971	2022	2018	2067	2175	1831	1831	1915	1685	1997	1961.3
平均要介護度	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0
1日平均利用者数(人)	66.1	68.0	65.7	65.2	65.1	68.9	70.2	61.0	59.1	61.8	60.2	64.4	63.3
稼働率(%)	86.9%	89.5%	86.4%	85.8%	85.7%	90.7%	92.3%	80.3%	77.7%	81.3%	79.2%	84.8%	83.2%

入退所状況

	入所者			退所者		
	男	女	合計	男	女	合計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	1	1	0	1	1
6月	0	3	3	0	0	0
7月	1	2	3	1	1	2
8月	0	1	1	0	2	2
9月	0	1	1	0	0	0
10月	0	1	1	1	1	2
11月	1	1	2	0	2	2
12月	0	0	0	1	4	5
1月	0	0	0	1	3	4
2月	1	7	8	1	1	2
3月	2	4	6	0	3	3
合計	5	21	26	5	18	23

年度末入居者年齢構成

性別	男	女	計
60~64	0	0	0
65~69	1	2	3
70~74	0	4	4
75~79	1	6	7
80~84	1	17	18
85~89	5	13	18
90~94	2	15	17
95~99	1	5	6
100歳以上	0	1	1
合計	11	63	74
平均年齢	82.2	85.3	84.8
最高年齢	92	101	

入院者数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	0	1	5	2	18	2	15	2	27	0	0
要介護4	6	69	5	89	3	44	4	42	5	101	5	80
要介護5	6	79	8	69	9	172	10	210	8	109	3	49
合計	12	148	14	163	14	234	16	267	15	237	8	129
平均入院日数	12.3		11.6		16.7		16.7		15.8		16.1	

	10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	3	6	2	40	3	55	2	32	0	0	0	0	17	198
要介護4	6	53	9	142	6	104	8	98	5	68	7	101	69	991
要介護5	4	39	4	63	9	86	8	130	9	145	9	109	87	1260
合計	13	98	15	245	18	245	18	260	14	213	16	210	173	2449
平均入院日数	7.5		16.3		13.6		14.4		15.2		13.1		14.2	

シヨートステイ 26年度 要介護度別利用者数

なりひらホーム

(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
要支援1	7	0	0	0	6	22	0	0	0	0	0	0	35	3
要支援2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0
介護度1	92	79	32	62	62	12	9	42	26	14	55	61	546	46
介護度2	85	87	77	86	86	49	68	126	109	92	152	157	1,174	98
介護度3	162	154	158	122	122	158	152	117	117	81	100	123	1,566	131
介護度4	145	166	139	149	149	138	139	143	130	164	161	185	1,808	151
介護度5	63	59	118	128	128	102	93	83	102	80	106	107	1,169	97
計	559	545	524	547	553	481	461	511	484	431	574	633	6,303	
要平均介護度	2.9	3.1	3.4	3.4	3.3	3.4	3.5	3.2	3.4	3.5	3.2	3.2		3.3
実人員	71	70	71	74	80	59	65	70	67	29	81	84	821	68
1日平均利用者数(人)	18.6	17.6	17.5	17.6	17.8	16.0	14.9	17.0	15.6	13.9	19.8	20.4		17.2
稼働率	186.3%	175.8%	174.7%	176.5%	178.4%	160.3%	148.7%	170.3%	156.1%	139.0%	197.9%	204.2%		172.4%

<訪問介護月別介護度別請求件数>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	8	9	8	9	8	11	9	11	9	9	9	5	103
要支援2	15	16	19	20	20	18	17	16	15	16	16	12	197
要介護1	13	13	11	12	13	12	12	12	14	13	13	10	145
要介護2	8	8	11	9	7	7	7	7	7	7	7	8	94
要介護3	4	6	7	7	7	6	6	5	5	5	5	5	68
要介護4	1	1	1	3	2	2	3	2	1	2	2	2	22
要介護5	2	3	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	41
計	51	56	61	64	61	60	58	57	54	55	48	45	670

<訪問介護年度末平均年齢>

性別	人数	平均年齢	年齢分布
男	6	73.67	54~87
女	11	81.16	67~97
(全体)	17	78.52	54~97

訪問介護(要介)	性別	人数	平均年齢	年齢分布
	男	7	84.64	78~84
	女	21	85.45	77~97
	(全体)	28	85.25	77~97

<居宅介護支援月別給付件数>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	4	5	4	4	6	5	5	4	4	3	5	5	54
要支援2	1	2	3	4	3	5	6	6	8	8	7	7	60
要介護1	61	66	54	52	50	52	51	49	49	47	46	48	615
要介護2	27	28	31	30	26	26	27	30	30	30	30	32	347
要介護3	18	20	19	19	23	20	19	17	19	16	17	18	225
要介護4	5	12	12	16	14	15	17	16	17	16	14	15	169
要介護5	11	8	6	8	9	6	5	5	4	4	5	7	78
計	127	131	129	133	131	129	130	127	131	124	124	132	1,548

平成26年度 なりひら高齢者支援総合センター事業計画書(最終報告)

高齢者が専断を持ち、安心して暮らせるしくみをつくる(地城包括ケアシステム) (計画p.48)

1. 長寿をよるこびととする元気で生きがいに満ちた高齢期を創造する 2. 高齢者が専断を持ち自立して生活できるような支援する 3. 安心して高齢者が地域で暮らし続けるための環境をつくる (計画p.50)

地域包括ケア会議を通じて、地域の社会資源の発掘や開発、政策形成につながる地域づくりを積極的に進め、高齢者が安心して生活できるような地域力の強化を図っていく。また、認知症高齢者の予防、早期発見、早期対応につながるよう、地域、医療との連携を求めて

第3期計画 基本理念	3 地域包括ケア体制の充実		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
第3期計画 基本目標	3 地域包括ケア体制の充実		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
基本目標達成 のための各セ ンターの方針	これまでに抽出された地域の課題や取組みの成果を確認し、第3期の地域包括ケアシステム の構築に向けた取組みの方向性が整理されている。 地域内における様々なネットワークの状況を確認し、個々に対する支援体制とそれらをつなぐシ ステムが構築されている。		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
平成26年度 重点目標	2 認知症ケア及び権利擁護の推進		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
重点目標の 到達点	認知症の予防から早期発見、早期対応、家族支援までの一貫した取り組みが進み、認知症の 普及、啓発や医療機関等との連携により地域で認知症高齢者を見守り、支援する環境が整って いる。 地域や関係機関において高齢者虐待防止や早期発見の意識が高まり、権利擁護事業や地 域福祉権利擁護事業、成年後見制度などが活用され、高齢者が専断を持つて生活が確保され る地域が作られている。		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
目標達成のた めの取組み	1 介護予防の推進と重度化の防止		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
取 組 み の 内 容	①介護予防 の推進 ②自立支援マネジメント ③介護予防 の推進と重度化の防止 ④介護予防 の推進と重度化の防止 ⑤介護予防 の推進と重度化の防止 ⑥介護予防 の推進と重度化の防止		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
取 組 み の 内 容	⑦介護予防 の推進と重度化の防止 ⑧介護予防 の推進と重度化の防止 ⑨介護予防 の推進と重度化の防止 ⑩介護予防 の推進と重度化の防止		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
取 組 み の 内 容	⑪介護予防 の推進と重度化の防止 ⑫介護予防 の推進と重度化の防止 ⑬介護予防 の推進と重度化の防止 ⑭介護予防 の推進と重度化の防止		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
取 組 み の 内 容	⑮介護予防 の推進と重度化の防止 ⑯介護予防 の推進と重度化の防止 ⑰介護予防 の推進と重度化の防止 ⑱介護予防 の推進と重度化の防止		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
取 組 み の 内 容	⑲介護予防 の推進と重度化の防止 ⑳介護予防 の推進と重度化の防止 ㉑介護予防 の推進と重度化の防止 ㉒介護予防 の推進と重度化の防止		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
取 組 み の 内 容	㉓介護予防 の推進と重度化の防止 ㉔介護予防 の推進と重度化の防止 ㉕介護予防 の推進と重度化の防止 ㉖介護予防 の推進と重度化の防止		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア
取 組 み の 内 容	㉗介護予防 の推進と重度化の防止 ㉘介護予防 の推進と重度化の防止 ㉙介護予防 の推進と重度化の防止 ㉚介護予防 の推進と重度化の防止		⑥その他※ たがひら旗つ シェア ア

平成26年度なりひら高齢者みまもり相談室事業計画

<p>第1期計画 基本理念</p>	<p>高齢者が尊厳を尊ち、安心して暮らせるしくみをつくる(地域包括ケアシステム) (計画p.49)</p>		<p>3 安心して高齢者が地域で暮らし続けるための環境をつくる (計画p.50)</p>	<p>3 高齢者の相談窓口の充実</p>
<p>第2期計画 基本目標</p>	<p>1. 長寿をよむことと元気で生きがいに満ちた高齢者を創出する</p>		<p>2. 高齢者が尊厳を尊ち、安心して暮らせるしくみをつくる(地域包括ケアシステム) (計画p.49)</p>	
<p>基本目標達成のための各種取組の方針</p>	<p>地域の社会資源の発掘や関係および協賛形成つなげる地域づくりに対する住民の意識を具体的なものにするための体制づくりを、地域力の強化を図る。認知症高齢者の予防、早期発見、早期対応のため高齢者支援センターと一体となり、地域、医療との連携を密に図る。</p>			
<p>平成26年度重点目標</p>	<p>ひとり暮らし高齢者等への支援と地域での支えあいの推進</p>			
<p>(分野)</p>	<p>2 見守りネットワークの充実(地域包括ケア体制の充実)</p>			
<p>重点目標(分野)の到達点</p>	<p>担当地域内の町会・自治会、老人クラブ等で自主的見守り活動が展開され、その地域でひとり暮らし高齢者や認知症高齢者等とその家族を支える仕組みが作られている。定期的に見守りネットワーク会議が開催され、担当地域内の町会・自治会、老人クラブ等をつなぐネットワークが構築されている。</p>			
<p>目標達成のための取組み</p>	<p>①65歳以上高齢者の実態把握調査の推進</p>	<p>①町会・自治会、老人クラブ等自主的見守り活動の普及・啓発と支援</p>	<p>②見守り協力員活動の普及啓発と支援の推進</p>	<p>③地域における見守りネットワークの推進</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)すべての65歳以上の高齢者に対して訪問調査を行い、生活の実態把握調査を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)地域に対し、みまもり協力員活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り協力員活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>	<p>ア)見守り活動を実施し、見守り活動の普及・啓発を行う。</p>

目標達成のため の取組み	①65歳以上高齢者の突 越把握調査の推進	②高齢者に対する 必要な見守り の提供	③見守り活動の 推進・更新・更 新	④高齢者の職 業活動の推進	⑤みまもり活動 の推進	⑥地域での見守り 活動の推進	⑦その他
<p>65歳以上の高齢者に対しては、不足が多かったが、一環りの訪問が済んだ。その結果として75歳以上の高齢者はほとんど自立しており、相談を必要としない実態が分かった。この点に照らして、元々の高齢者には見守りを実施し、残りの高齢者については、まだ70歳以上の高齢者の方で健康、経済的な面でサポートが必要である。また、70歳以上の高齢者の方でも、早期の対応のための予防教室の開催強化が必要であることの実感を覚えた。</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>①65歳以上の高齢者の突越把握調査を実施し、把握した高齢者のうち、必要に応じて訪問調査を実施する。訪問調査の結果、必要に応じて訪問調査を実施する。</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>②高齢者に対する必要な見守りの提供</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>③見守り活動の推進・更新・更新</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>④高齢者の職業活動の推進</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>⑤みまもり活動の推進</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>⑥地域での見守り活動の推進</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>⑦その他</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>
中間報告	<p>今年度は65歳以上の高齢者の方への全戸突越把握調査を実施して、把握した高齢者のうち、必要に応じて訪問調査を実施する。訪問調査の結果、必要に応じて訪問調査を実施する。</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>②高齢者に対する必要な見守りの提供</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>③見守り活動の推進・更新・更新</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>④高齢者の職業活動の推進</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>⑤みまもり活動の推進</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>⑥地域での見守り活動の推進</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>⑦その他</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>
最終報告	<p>今年度は65歳以上の高齢者の方への全戸突越把握調査を実施し、把握した高齢者のうち、必要に応じて訪問調査を実施する。訪問調査の結果、必要に応じて訪問調査を実施する。</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>②高齢者に対する必要な見守りの提供</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>③見守り活動の推進・更新・更新</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>④高齢者の職業活動の推進</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>⑤みまもり活動の推進</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>⑥地域での見守り活動の推進</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>	<p>⑦その他</p> <p>重点目標(分野)の進捗状況</p> <p>事業実施状況</p>

<p>重点目標の達成状況</p>	<p>地獄または高齢者世帯の手配という点ではこれまで、「見守る」「間接的」につながるといった形で「見守る」活動が実施されてきたが、元氣な一人暮らし、高齢者世帯の方には、体験教室やサロン活動に積極的に参加してもらい、活動を主体的に関わってもらおうという形、つまり「見守る」のではなく、「見守り」の形に加わってもらう（仲間）になつてもらおうという形もあるという形に転換している。これにより元氣な高齢者に生きがいを提供するものも考えられる。また要見守り状態になる前にかしめ察がつておくことで、諸々の予防を周知していくことも可能になる。現状のほりむらの役割としては、要見守り者の対応はクリアし、元氣な高齢者を取り込む社会意識作りが重要である。</p>
<p>重点目標達成のための課題</p>	<p>今後もエリア内の高齢者全体に支え合いやつながりの輪を広げていくためには、もっとも多くの仲間を結集させる必要がある。そのためにはこれまで行ってきた活動を広げ、賛同者を集め活動を活発に拡大していく。これまでも通りの一つ一つ踏み上げる地道な作業を繰り返して行っていく必要がある。このことを可能にするには、地域の人々からの信頼や期待を受けて、イメージを表現させる能力を備えた相談員が必要となる。現状ではすべての相談室、支援センター職員がこの力を備えているわけではないという課題がある。</p>

※その他は、各相談室独自の、平成25年度からの継続的な取り組み、明らかになった課題の解決、地域の特徴を生かした取り組み等を記入する。

平成26年度 なりひら高齢者支援総合センター事業実施状況内訳表(最終報告)

A

重点目標項目			1.介護予防の推進と重度化の防止		
目標達成のための取組み項目			2)自立支援型マネジメント		
センター事業名			①ケアマネ支援		
	実施日	対象	実施場所	人数	備考
1	6月24日	地域のケアマネ	なりひらホーム	2人	新しく開設した事業所のCM等を対象にテキストを利用
2	7月14日	地域のケアマネ	なりひらホーム	6人	ほほえみ介護
	月 日			人	
	月 日			人	
	月 日			人	
	合計			2人	

B

重点目標項目			1.介護予防の推進と重度化の防止		
目標達成のための取組み項目			3)介護予防の普及啓発事業の充実		
センター事業名			①健康ミニ講話・介護予防ミニ講話		
	実施日	対象	実施場所	人数	備考
1	6月8日	地域住民	業平3丁目集会所	38人	すみだ健康友の会
2	6月23日	地域住民	なりひらホーム	71人	なりひらみまもり連絡会
3	9月21日	地域住民	三和町会会館	27人	
4	1月19日	地域住民	横川5丁目2号棟集会所	25人	
5	3月25日	地域住民	なり住集会所	15人	
6	月 日			人	
7	月 日			人	
	合計			176人	

C

重点目標項目			1.介護予防の推進と重度化の防止		
目標達成のための取組み項目			4)街なか体操教室		
センター事業名			①街なか体操教室		
	実施日	対象	実施場所	人数	備考
1	4月1日	地域住民	なりひらホーム	59人	体操教室
2	4月15日	"	"	58人	"
3	5月13日	"	"	46人	"
4	5月20日	"	"	48人	"
5	6月2日	"	"	42人	"
6	6月16日	"	"	40人	"
7	7月1日	"	"	43人	"
8	7月15日	"	"	46人	"
9	8月5日	"	"	45人	"
10	8月19日	"	"	58人	"
11	10月7日	"	"	21人	"
12	10月21日	"	"	16人	"
13	11月4日	"	"	12人	"
14	11月18日	"	"	16人	"
15	12月2日	"	"	15人	"

16	12月	16日	〃	〃	13人	〃
17	1月	6日	〃	〃	13人	〃
18	1月	20日	〃	〃	14人	〃
19	2月	3日	〃	〃	15人	〃
20	2月	10日	〃	〃	15人	〃
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	合計				635人	

D

重点目標項目				1.介護予防の推進と重度化の防止		
目標達成のための取組み項目				5)自主G育成の支援		
センター事業名				①既存の自主Gの支援(なりひら倶楽部)		
	実施日	対象	実施場所	人数	備考	
1	6月10日	地域住民	なりひらホーム	22人	体操サロン	
2	6月24日	〃	〃	27人	〃	
3	7月8日	〃	〃	47人	〃	
4	7月22日	〃	〃	50人	〃	
5	7月29日	〃	〃	50人	〃	
6	8月12日	〃	〃	39人	〃	
7	8月26日	〃	〃	49人	〃	
8	9月2日	〃	〃	51人		
9	9月9日	〃	〃	52人		
10	9月16日	〃	〃	50人		
11	9月30日	〃	〃	53人		
12	10月14日	〃	〃	56人		
13	10月28日	〃	〃	51人		
14	11月11日	〃	〃	53人		
15	11月25日	〃	〃	47人		
16	12月9日	〃	〃	60人		
17	1月13日	〃	〃	49人		
18	1月27日	〃	〃	48人		
19	2月17日	〃	〃	52人		
20	2月24日	〃	〃	56人		
21	3月3日	〃	〃	59人		
22	3月10日	〃	〃	53人		
23	3月17日	〃	〃	62人		
24	3月24日	〃	〃	58人		
25	3月31日	〃	〃	60人		
	月	日		人		
	合計			1254人		

E

重点目標項目			1.介護予防の推進と重度化の防止		
目標達成のための取組み項目			5)自主G育成の支援		
センター事業名			②既存の自主Gの支援(錦糸倶楽部)		
	実施日	対 象	実施場所	人数	備 考
1	6月 8日	地域住民	錦糸小学校	26人	体操サロン
2	6月 15日	〃	〃	24人	〃
3	6月 22日	〃	〃	25人	〃
4	6月 29日	〃	〃	30人	〃
5	7月 6日	〃	〃	22人	〃
6	7月 13日	〃	〃	27人	〃
7	7月 20日	〃	〃	34人	〃
8	7月 27日	〃	〃	24人	〃
9	8月 3日	〃	〃	28人	〃
10	8月 24日	〃	〃	23人	〃
11	8月 31日	〃	〃	24人	〃
12	9月 7日	〃	〃	18人	
13	9月 14日	〃	〃	20人	
14	9月 28日	〃	〃	21人	
15	10月 5日	〃	〃	15人	
16	10月 12日	〃	〃	20人	
17	10月 19日	〃	〃	23人	
18	11月 2日	〃	〃	23人	
19	11月 9日	〃	〃	6人	
20	11月 16日	〃	〃	22人	
21	11月 23日	〃	〃	22人	
22	11月 30日	〃	〃	15人	
23	12月 7日	〃	〃	22人	
24	12月 21日	〃	〃	17人	
25	12月 28日	〃	〃	17人	
26	1月 4日	〃	〃	12人	
27	1月 11日	〃	〃	19人	
28	1月 18日	〃	〃	19人	
29	1月 25日	〃	〃	22人	
30	2月 1日	〃	〃	25人	
31	2月 8日	〃	〃	27人	
32	2月 15日	〃	〃	26人	
33	2月 22日	〃	〃	21人	
34	3月 1日	〃	〃	17人	
35	3月 8日	〃	〃	23人	
36	3月 15日	〃	〃	9人	
37	3月 22日	〃	〃	17人	
38	3月 29日	〃	〃	17人	
39	月 日			人	
40	月 日			人	
	合 計			802人	

F

重点目標項目			1.介護予防の推進と重度化の防止		
目標達成のための取組み項目			5)自主G育成の支援		
センター事業名			③新たな自主Gの支援(体操サロン)		
	実施日	対 象	実施場所	人数	備 考

1	8月	1日	シルバーピア住民	シルバーピア集会所	10人	
2	9月	12日	シルバーピア住民	シルバーピア集会所	16人	
3	10月	3日	シルバーピア住民	シルバーピア集会所	13人	
4	11月	7日	シルバーピア住民	シルバーピア集会所	14人	
5	12月	5日	シルバーピア住民	シルバーピア集会所	10人	
6	2月	6日	シルバーピア住民	シルバーピア集会所	12人	
7	3月	6日	シルバーピア住民	シルバーピア集会所	13人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	合計				88人	

G

重点目標項目			2.認知症ケア及び権利擁護の推進		
目標達成のための取組み項目			1)認知症家族介護者教室		
センター事業名			①認知症家族会(ふくの会)		
	実施日	対象	実施場所	人数	備考
1	4月24日	認知症家族	なりひらホーム	11人	自助G活動
2	5月3日	"	"	9人	"
3	6月7日	"	"	12人	"
4	7月5日	"	"	10人	"
5	8月2日	"	"	13人	"
6	9月6日	"	"	12人	"
7	10月4日	"	"	8人	"
8	11月1日	"	"	12人	"
9	12月6日	"	"	7人	"
10	1月10日	"	"	9人	"
11	2月7日	"	"	8人	"
12	3月7日	"	"	7人	"
	月	日		人	
	合計			118人	

H

重点目標項目			2.認知症ケア及び権利擁護の推進		
目標達成のための取組み項目			1)認知症家族介護者教室		
センター事業名			②男性介護者教室(ケアメン倶楽部)		
	実施日	対象	実施場所	人数	備考
1	4月17日	男性介護者	なりひらホーム	4人	
2	5月15日	"	"	9人	
3	6月19日	"	"	14人	
4	7月17日	"	"	11人	
5	8月21日	"	"	11人	
	9月26日	"	"	5人	
	10月16日	"	"	8人	
	11月20日	"	"	7人	
	12月18日	"	"	9人	
	1月15日	"	"	6人	
	1月24日	"	"	11人	

	2月	19日	"	"	8人	
	3月	19日	"	"	8人	
	合計				111人	

I

重点目標項目			2.認知症ケア及び権利擁護の推進			
目標達成のための取組み項目			2)認知症ケアの普及・啓発			
センター事業名			②認知症に関するミニ講座			
	実施日	対象	実施場所	人数		備考
1	8月 3日	錦糸ガーデニア居住者	錦糸ガーデニア	10人		出張指導
	月 日			人		
	月 日			人		
	月 日			人		
	合計			10人		

J

重点目標項目			2.認知症ケア及び権利擁護の推進			
目標達成のための取組み項目			3)DASCを活用した早期発見の推進			
センター事業名						
	実施日	対象	実施場所	人数		備考
1	4月 / 日	認知症が疑われる利用者	本人自宅またはなりひらホーム	7人		
2	5月 / 日	"	"	7人		
3	6月 / 日	"	"	3人		
4	7月 / 日	"	"	1人		
5	8月 / 日	"	"	2人		
6	9月 / 日	"	"	4人		
	月 日			人		
	月 日			人		
	月 日			人		
	月 日			人		
	月 日			人		
	月 日			人		
	合計			24人		

K

重点目標項目			2.認知症ケア及び権利擁護の推進			
目標達成のための取組み項目			2)認知症ケアの普及・啓発			
センター事業名			①認知症サポーター養成講座			
	実施日	対象	実施場所	人数		備考
1	5月 13日	在宅生活を楽しむ会	すみだ産業会館	57人		
2	6月 21日	柳島小4年児童	柳島小学校	91人		学校公開
3	6月 21日	学校公開参加父兄	柳島小学校	59人		
	月 日			人		
	月 日			人		
	月 日			人		
	月 日			人		
	合計			207人		

L

重点目標項目			2.認知症ケア及び権利擁護の推進		
目標達成のための取組み項目			5)地域密着型運営推進会議		
センター事業名					
	実施日	対象	実施場所	人数	備考
1	4月25日	ジャパンケア錦糸町	すみだ産業会館	15人	
2	4月26日	業平あやめ	業平あやめ	9人	
3	5月10日	すこやかの家業平	GH	9人	
4	5月19日	すこやかの家業平	複合型	12人	
5	5月30日	ニチイおしあげ	ニチイおしあげ	11人	
6	6月21日	業平あやめ	業平あやめ	9人	
7	7月25日	ジャパンケア錦糸町	すみだ産業会館	9人	
8	7月25日	ニチイおしあげ	ニチイおしあげ	9人	
9	8月22日	業平あやめ	業平あやめ	7人	
10	9月24日	すこやかの家業平	GH複合型	25人	
11	9月26日	ニチイおしあげ	ニチイおしあげ	15人	
12	10月23日	ジャパンケア錦糸町	すみだ産業会館	10人	
13	12月13日	すこやかの家業平	GH	10人	
14	12月27日	すこやかの家業平	複合型	22人	
15	1月22日	ジャパンケア錦糸町	すみだ産業会館	7人	
16	1月30日	ニチイおしあげ	ニチイおしあげ	4人	
17	2月27日	業平あやめ	業平あやめ	7人	
18	3月27日	ニチイおしあげ	ニチイおしあげ	8人	
	月 日			人	
	合計			198人	

M

重点目標項目			3.地域包括ケア体制の充実		
目標達成のための取組み項目			1)地域連携の推進と強化		
センター事業名			①代表者会議		
	実施日	対象	実施場所	人数	備考
1	7月31日	医療関係者、介護事業所、町会	なりひらホーム	74人	
	3月20日	〃	〃	50人	
	月 日			人	
	月 日			人	
	合計			124人	

N

重点目標項目			3.地域包括ケア体制の充実		
目標達成のための取組み項目			1)地域連携の推進と強化		
センター事業名			②地域包括ケア会議(個別課題解決)		
	実施日	対象	実施場所	人数	備考
1	4月24日	本人を取り巻く関係者	なりひらホーム	5人	
2	5月16日	〃	〃	9人	
3	5月26日	〃	〃	4人	
4	6月18日	〃	〃	5人	
5	7月11日	〃	〃	6人	
6	7月22日	〃	〃	6人	
7	8月2日	〃	〃	5人	
8	8月14日	〃	〃	6人	
9	9月3日	〃	〃	5人	
10	9月17日	〃	〃	9人	

11	10月	28日	"	"	6人	
12	11月	6日	"	"	6人	
13	11月	11日	"	"	5人	
14	11月	21日	"	"	7人	
15	11月	26日	"	"	5人	
16	11月	29日	"	"	6人	
17	12月	1日	"	"	13人	
18	12月	22日	"	"	3人	
19	12月	25日	"	"	4人	
20	12月	25日	"	"	4人	
21	2月	12日	"	"	4人	
22	2月	28日	"	"	9人	
23	月	日			人	
24	月	日			人	
	月	日			人	
	合計				132人	

O

重点目標項目			3.地域包括ケア体制の充実		
目標達成のための取組み項目			1)地域連携の推進と強化		
センター事業名			③なりひらみまもり連絡会		
	実施日	対象	実施場所	人数	備考
1	6月 23日	介護事業所、町会、民生委員	なりひらホーム	71人	
2	11月 29日	地域住民、消防、警察	なりひらホーム	48人	
	月 日			人	
	月 日			人	
	月 日			人	
	合計			119人	

P

重点目標項目			3.地域包括ケア体制の充実		
目標達成のための取組み項目			1)地域連携の推進と強化		
センター事業名			④民生委員交流会		
	実施日	対象	実施場所	人数	備考
1	8月 1日	民生委員、地域密着型介護	なりひらホーム	27人	うち、民生委員19名(地域密着型サービスを知ろう！)
2	2月 27日	民生委員	なりひらホーム	17人	
	月 日			人	
	月 日			人	
	月 日			人	
	合計			44人	

Q

重点目標項目			3.地域包括ケア体制の充実		
目標達成のための取組み項目			3)在宅療養支援のための医療と介護のしくみづくりの充実		
センター事業名			①在宅医療サポートネットワーク		
	実施日	対象	実施場所	人数	備考
1	4月 24日	医療従事者、介護事業所	なりひらホーム	34人	医療と介護の連携のあり方検討
2	6月 26日	医療従事者、介護事業所	なりひらホーム	34人	地域包括ケア計画検討
3	10月 23日	医療従事者、介護事業所	なりひらホーム	12人	
4	12月 25日	医療従事者、介護事業所	なりひらホーム	25人	
5	2月 26日	医療従事者、介護事業所	なりひらホーム	27人	
	月 日			人	

合計		132人
----	--	------

R

重点目標項目			3.地域包括ケア体制の充実		
目標達成のための取組み項目			3)在宅療養支援のための医療と介護のしくみづくりの充実		
センター事業名			②生活支援さぽーとネットワーク		
	実施日	対象	実施場所	人	備考
1	5月22日	医療従事者、介護事業所	なりひらホーム	17人	
2	7月24日	医療従事者、介護事業所	なりひらホーム	25人	
3	11月27日	医療従事者、介護事業所	なりひらホーム	38人	
4	月 日			人	
	月 日			人	
	月 日			人	
	合計			80人	

S

重点目標項目			3.地域包括ケア体制の充実		
目標達成のための取組み項目			4)ケアマネ支援の充実		
センター事業名			ケアマネ支援		
	実施日	対象	実施場所	人	備考
1	4月22日	地域のCM	なりひらホーム	2人	法律事務所の弁護士(3名)に法律相談(CMサポートタイム)
2	6月24日	〃	〃	1人	〃
3	8月18日	〃	〃	3人	〃
4	9月16日	〃	〃	26人	医療に強いケアマネ
5	10月21日	〃	〃	29人	医療に強いケアマネ
6	11月18日	〃	〃	31人	医療に強いケアマネ
7	12月16日	〃	〃	28人	医療に強いケアマネ
8	12月9日	〃	〃	1人	法律事務所の弁護士(3名)に法律相談(CMサポートタイム)
9	1月20日	〃	〃	19人	医療に強いケアマネ
10	2月10日	〃	〃	1人	法律事務所の弁護士(3名)に法律相談(CMサポートタイム)
11	2月24日	〃	〃	8人	医療に強いケアマネ
12	3月 日	〃	〃	人	医療に強いケアマネ
	合計			149人	

T

重点目標項目			3.地域包括ケア体制の充実		
目標達成のための取組み項目			4)ケアマネ支援の充実		
センター事業名			サービス担当者会議		
	実施日	対象	実施場所	人	備考
1	4月 日	サービス担当者会議	利用者宅	4人	4月1日~30日
2	5月 日	〃	〃	14人	5月1日~31日
3	6月 日	〃	〃	13人	6月1日~30日
4	7月 日	〃	〃	19人	7月1日~31日
5	8月 日	〃	〃	17人	8月1日~31日
6	9月 日	〃	〃	16人	9月1日~30日
7	10月 日	〃	〃	12人	10月1日~31日
8	11月 日	〃	〃	12人	11月1日~30日
9	12月 日	〃	〃	14人	12月1日~31日
10	1月 日	〃	〃	18人	1月1日~31日
11	2月 日	〃	〃	24人	2月1日~28日
12	3月 日	〃	〃	22人	3月1日~31日
	月 日			人	
	合計			185人	

U

重点目標項目		3.地域包括ケア体制の充実			
目標達成のための取組み項目		4)ケアマネ支援の充実			
センター事業名		ケースカンファレンス			
	実施日	対象	実施場所	人	備考
1	4月 / 日	ケースカンファレンス	適宜	1人	4月1日～30日
2	5月 / 日	"	"	4人	5月1日～31日
3	6月 / 日	"	"	3人	6月1日～30日
4	7月 / 日	"	"	4人	7月1日～31日
5	8月 / 日	"	"	3人	8月1日～31日
6	9月 / 日	"	"	6人	9月1日～30日
7	10月 / 日	"	"	8人	10月1日～31日
8	11月 / 日	"	"	7人	11月1日～30日
9	12月 / 日	"	"	9人	12月1日～31日
10	1月 / 日	"	"	9人	1月1日～31日
11	2月 / 日	"	"	8人	2月1日～28日
12	3月 / 日	"	"	7人	3月1日～31日
	月 / 日			人	
	合計			69人	

V

重点目標項目		3.地域包括ケア体制の充実			
目標達成のための取組み項目		4)ケアマネ支援の充実			
センター事業名		ケアマネ支援			
	実施日	対象	実施場所	人	備考
1	4月 / 日	ケアマネ支援	なりひらホーム	7人	
2	5月 / 日	"	"	3人	
3	6月 / 日	"	"	9人	
4	7月 / 日	"	"	4人	
5	8月 / 日	"	"	7人	
6	9月 / 日	"	"	2人	
7	10月 / 日	"	"	14人	
8	11月 / 日	"	"	9人	
9	12月 / 日	"	"	3人	
10	1月 / 日	"	"	3人	
11	2月 / 日	"	"	人	
12	3月 / 日	"	"	人	
	合計			61人	

W

重点目標項目		3.地域包括ケア体制の充実			
目標達成のための取組み項目		5)その他・なりひら横つながりプロジェクト			
センター事業名		地域資源マップ作成委員会			
	実施日	対象	実施場所	人	備考
1	4月 17日	地域の協力者	なりひらホーム	19人	地域資源の把握と育成
2	5月 15日	"	"	15人	
3	6月 19日	"	"	24人	
4	7月 17日	"	"	19人	
5	8月 21日	"	"	19人	
6	9月 19日	"	"	14人	
7	11月 20日	"	"	11人	
8	12月 19日	"	"	10人	
9	1月 15日	"	"	11人	
10	2月 19日	"	"	9人	
11	3月 19日	"	"	13人	
	月 / 日			人	
	合計			164人	

X

重点目標項目			3.地域包括ケア体制の充実		
目標達成のための取組み項目			5)その他・なりひら横つながりプロジェクト		
センター事業名			見守り隊定例会		
実施日	対象	実施場所	人	備考	
1	4月7日	太喜みまもりネットワーク	太平1丁目町会会館	30人	高齢者虐待を予防する取り組み
2	4月23日	なりじゅう安全安心みまもり隊	業平橋住宅集会室	15人	戸別訪問の実際について
3	5月19日	あさひ福祉委員会	横川5丁目アパート集会室	20人	観察・傾聴をはじめとしたコミュニケーションスキル
4	6月2日	太喜みまもりネットワーク	太平1丁目町会会館	24人	地域包括ケアについて
5	6月16日	あさひ福祉委員会	横川5丁目アパート集会室	23人	熱中症・脱水予防
6	6月25日	なりじゅう安全安心みまもり隊	業平橋住宅集会室	16人	今後の計画について
7	7月7日	太喜みまもりネットワーク	太平1丁目町会会館	30人	大震災時の役割分担について
8	7月28日	あさひ福祉委員会	横川5丁目アパート集会室	20人	社会福祉協議会の事業・ハートラインミニサポートについて
9	7月30日	なりじゅう安全安心みまもり隊	業平橋住宅集会室	20人	熱中症・脱水予防
10	8月25日	あさひ福祉委員会	横川5丁目アパート集会室	20人	見守りサポーター養成講座
11	8月27日	なりじゅう安全安心みまもり隊	業平橋住宅集会室	20人	観察・傾聴をはじめとしたコミュニケーションスキル
12	9月22日	あさひ福祉委員会	横川5丁目アパート集会室	25人	上半期報告会
13	9月24日	なりじゅう安全安心みまもり隊	業平橋住宅集会室	20人	上半期報告会
14	10月6日	太喜みまもりネットワーク	太平1丁目町会会館	30人	認知症サポーター養成講座
15	10月20日	あさひ福祉委員会	横川5丁目アパート集会室	20人	認知症サポーター養成講座
16	10月29日	なりじゅう安全安心みまもり隊	業平橋住宅集会室	16人	認知症サポーター養成講座
17	11月17日	あさひ福祉委員会	横川5丁目アパート集会室	20人	介護保険制度と27年度の見直しについて
18	11月26日	なりじゅう安全安心みまもり隊	業平橋住宅集会室	12人	介護保険について
19	12月3日	太喜みまもりネットワーク	太平1丁目町会会館	26人	納会
20	12月22日	なりじゅう安全安心みまもり隊	業平橋住宅集会室	15人	月例報告会
21	1月10日	太喜みまもりネットワーク	太平1丁目町会会館	25人	月例・ケース報告会
22	1月19日	あさひ福祉委員会	横川5丁目アパート集会室	15人	高齢者に多い疾患
23	1月28日	なりじゅう安全安心みまもり隊	業平橋住宅集会室	13人	月例会
24	2月16日	あさひ福祉委員会	横川5丁目アパート集会室	12人	高齢者虐待防止に向けた取り組み
25	3月25日	なりじゅう安全安心みまもり隊	業平橋住宅集会室	15人	介護予防・運動習慣について
	月 日			人	
	合計			502人	

Y

重点目標項目			3.地域包括ケア体制の充実		
目標達成のための取組み項目			5)見守り協力員研修		
センター事業名			見守り協力員勉強会		
実施日	対象	実施場所	人	備考	
1	4月26日	みまもり協力員	なりひらホーム	7人	介護保険制度、高齢者福祉制度
2	5月24日	"	"	7人	観察・傾聴をはじめとしたコミュニケーションスキル
3	6月28日	"	"	8人	熱中症、脱水予防
4	7月26日	"	"	4人	みまもりサポーター養成講座
5	9月27日	"	"	7人	上半期報告会
6	10月25日	"	"	5人	認知症サポーター養成講座
7	11月22日	"	"	7人	介護予防について
8	12月13日	"	"	5人	月例報告会(猥談をいう利用者に対して)
9	1月14日	"	"	5人	高齢者に多い精神疾患
10	3月28日	"	"	10人	26年度の振り返り
	月 日			人	
	合計			65人	

Z

重点目標項目			2.認知症ケア及び権利擁護の推進			
目標達成のための取組み項目			2)認知症ケアの普及・啓発			
センター事業名			なりひら便りを利用した普及・啓発			
	実施日		対 象	実施場所	人	備 考
1	5 月	15 日	地域住民	エリア内の町会に配布	人	3000部
2	8 月	15 日	"	"	人	3000部
3	11 月	15 日	"	"	人	3000部
4	3 月	15 日	"	"	人	3000部
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	月	日			人	
	合 計				人	